

地域活性化に向けた取組み

◆ 設立70周年記念事業を実施

当金庫では、2021年1月に設立70周年を迎えたことを記念し、これまで当金庫を支えていただいた地域への感謝の気持ちを込めて、愛媛県および当金庫が店舗を置く県内13の市町※に対して寄付を行いました。

※松山市、今治市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、伊予市、四国中央市、西予市、東温市、上浮穴郡久万高原町、伊予郡松前町、伊予郡砥部町（市区町村コード順）



愛媛県「子どもの愛顔応援ファンド」へ寄付(10月7日)



松山市「ふるさと松山ささえあいファンド」へ寄付(10月15日)



今治市「マスターブランドでまちの価値を高めるまちづくり計画」へ寄付(12月6日)



八幡浜市「強い産業をつくり、しごとを維持・創出する事業」へ寄付(10月26日)



新居浜市「滝の宮公園リニューアル事業」へ寄付(11月29日)



久万高原町「まち・ひと・しごと創生推進計画」へ寄付(11月9日)

◆ 四国地区信用金庫協会とJR四国との連携

四国地区内の信用金庫とJR四国が連携し、四国地区全体の地域活性化・地域振興に向けた取組みを実施しています。JR四国の旅行計画「四国家のお宝」事業に地方公共団体と地元信用金庫が参画し、信用金庫の取引先にも協力してもらいながら、食事、お土産、体験等を通じて地域の魅力を発信するツアーを企画しています。

2022年6月には、「民力で築いた歴史を持つまち郡中」ツアーが実施されました。「四国家のお宝」が伊予市で開催されるのは今回が初めてで、当金庫の取引先にも珍味製造の体験企画などに協力していただきました。



◆ ESG・SDGs経営をサポート

伊予銀行との共同アレンジにより、株式会社今治・夢ビレッジ様と「サステナビリティ・リンク・ローン(以下、「SLL」)」の契約を締結しました。

SLLは、ESG・SDGsへの取組みを通じた企業価値向上に向けて、具体的目標(KPI)を掲げ挑戦するお客さまのための融資であり、お客さまのSPTs(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)の達成状況に応じて融資条件の優遇等を行います。



◆ 「しんきんSDGs私募債『ちいきのミライ』」を受託

当金庫の取引先である共立電気株式会社様および株式会社野本自動車部品様が発行するSDGs私募債を受託しました。同私募債の発行にあたって、共立電気(株)様は愛媛県立松山工業高校へ、(株)野本自動車部品様は松山市立荏原小学校へそれぞれSDGs達成に向けて活用される教育関連物品を寄附されました。



しんきんSDGs私募債とは

一定の財務基準を満たし、SDGsの達成に向けて取り組んでいる優良企業が発行するもので、引受人である当金庫と財務代理人の信金中央金庫が、それぞれの受入手数料を一部割引し、発行企業が割引相当額以上の物品等をSDGs達成のために活用する団体等へ寄附する商品です。



◆ 「東温市とよい仕事おこしフェア実行委員会との包括的連携に関する協定」を締結

当金庫も実行委員を務めるよい仕事おこしフェア実行委員会と東温市が、地域活性化と産業の振興を図り、地域社会の発展に寄与するための包括的連携協定を締結しました。

東温市で生まれたサクラの新品種「陽光桜」と日本各地の名物がコラボレーションする企画「地域連携プロジェクト」が立ち上げられ、「陽光桜クラフトビール」と「陽光桜カステラ」の2つの新商品が完成しました。



◆ 地域に密着した取組みやボランティア活動

信用金庫の日



ご来店いただいたお客さまへ花の種をお渡ししました。

芋ほり体験



営業店で育てたサツマイモを園児と一緒に収穫しました。

ロビー展



各営業店でロビー展などを開催しています。

地方祭に参加



保育園のクリスマス会に参加



職場体験学習の実施



えひめオープンシニアテニス大会2021に特別協賛



献血



清掃活動



◆ 防災士の養成とAEDの設置

役職員の防災意識の高揚を図り、災害発生時には地域の一員として率先して活動することで、地域の減災・防災の実効性を高められるよう、防災に関する正しい知識と技能を有する防災士の育成に取り組んでいます。2021年度は、15名の職員が防災士の資格を取得し、防災士の有資格者は、全体で160名になりました。

また、本店および一部営業店にはAED(自動体外式除細動器)を設置しています。